

平成 29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	若者を街のみんなで祝福しよう「まちなか結婚式」事業
事業主体 (連絡先)	こてさんね協議会 (050-3706-7770 (担当:小林))
事業区分	(6) オ、その他地域の特色、個性を生かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,855,000 円 (うち支援金: 1,391,000 円)

事業内容

事業内容: 年2回のまちなか結婚式をさまざまな告知によって、「まちなか結婚式」が商店街という資源を使う事を広く世間に知らせる。

・経済的な理由やタイミングがうまくつかめず「結婚式」を諦めていた既婚のカップルや、年齢も若く収入も少ないため結婚まで踏み切れないカップルに、それを決断してもらおう契機となることも、本事業の大きな目的のひとつ。

・まちなか結婚式を通して、結婚の機運を熟成し、定住促進するためのきっかけ作りとなるイベントとして実施。



【人前式の様子】

【目標・ねらい】

- ① 結婚式は地域で出来るを PR
- ② 「ナン婚」が進む若者に結婚式っていいなを PR
- ② 結婚に踏み切れないカップルに結婚っていいなを PR

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 今までの結婚式と異なり、費用のかかる画一的な結婚式ではなく、地域の人に応援してもらった結婚式を PR できた。
- ② 特に 9月24日開催のランウェイを通して、女の子の憧れ=花嫁を PR できた。
- ③ サプライズの結婚式で涙した多くの人に聞くと、「結婚っていいね」という声が上がっていた。十分に助長できたと思う。

※自己評価【 C 】

【理由】

当初予定していた、商工会議所はじめ他のコミュニティとの連携がうまくいかなかったため

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

結婚されるカップルに「プレゼント」となると、費用負担が大きすぎるため、今後は一部負担という形で継続していければいいと思っている。

昨今、消えてしまった「まちなかでの結婚式」は今後も続けていくことで、少しでも「結婚式」に触れる若者を増やしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある